

自由研究発表 ① 9:30-10:00 ②10:10-10:40 ③10:50-11:20 ④11:30-12:00  
 ⑤13:00-13:30 ⑥13:40-14:10 ⑦14:20-14:50 ⑧15:00-15:30

第1室(G-201)

司会者:佐藤 臨太郎(奈良教育大学)

	発表者	題目
①	近藤 恵理(愛知県立尾北高等学校)	Content-based interactive instruction through questions
②	泉谷 忠至(奈良教育大学大学院生) 佐藤 臨太郎(奈良教育大学)	Examining Japanese teachers' use of L1 in their English Class: frequency, function and the gap between belief and practice
③	野村 幸代(茨城大学)	学習者の英語使用を促進する教師の発話の特徴
④	野本 尚美(仁愛女子短期大学) 平塚 紘一郎(仁愛女子短期大学)	英語発音指導法の違いが発話音声に与える影響 —Praatによる分析と考察—

司会者:田中 武夫(山梨大学)

	発表者	題目
⑤	高木 亜希子(青山学院大学) 加藤 由美子(ベネッセ教育総合研究所) 福本 優美子(ベネッセ教育総合研究所) 酒井 英樹(信州大学)	英語で授業ができる中高英語教員が大切にしていること —インタビュー調査に基づいて—
⑥	宮崎 直哉(掛川市立北中学校)	All in Englishの授業を通しての生徒の表れ
⑦	駒井 健吾(長野県屋代高等学校)	Exploratory Practiceの観点から見た私の「英語による英語の授業」
⑧	高木 亜希子(青山学院大学)	英語科教職課程履修生による省察 —言語教師のポートフォリオ(J-POSTL)を用いて—

第2室(G-202)

司会者:酒井 英樹(信州大学)

	発表者	題目
①	酒井 英樹(信州大学) 田中 真由美(信州大学)	長野県中学校CAN-DO リスト(平成26年度モデル)の作成
②	岡崎 浩幸(富山大学)	CAN-DOリストの設定・活用の成果と課題 —研究拠点校の3年間の取組—
③	水野 幸弘(岐阜県揖斐郡池田町立池田中学校・岐阜大学教職大学院)	学習到達目標(CAN-DOリスト)の現状と今後の展望
④	井口 亮介(富山大学大学院生)	タスクを中心とした授業改善 —中学校におけるCAN-DOリストを基づく自己評価を用いた授業の効果—

司会者:横田 秀樹(静岡文化芸術大学)

	発表者	題目
⑤	田島 祐規子(横浜国立大学) 加藤 千博(横浜国立大学) 村上 嘉代子(芝浦工業大学) 前川 浩子(金沢学院大学)	文法の基礎知識を測るGテストからTOEFLスコアアップの文法指導へ
⑥	Tabolt Joseph Robert (明海大学大学院生)	Could /Can/Would/Will you?の使い分け —『丁寧さ』ではない
⑦	東 正一(石川県立金沢桜丘高等学校)	よりよい定期試験問題を求めて
⑧	横田 秀樹(静岡文化芸術大学)	英語のアウトプットに求められるもの

### 第3室(G-203)

司会者:中西 毅(和歌山大学大学院)

	発表者	題目
①	橘 憲也(富山県立魚津高等学校)	協同的リテリングが高校生の英語力に及ぼす影響
②	山田 昇司(朝日大学)	私的英語史から考察する「協同学習」
③	中西 毅(和歌山大学大学院生)	工業高校生と作るプロジェクト型学習 ～学校紹介英文ビデオ作成～
④	宇都宮 隆子(金沢工業高等専門学校)	英語授業における自律学習課題への試み

司会者:新村 知子(石川県立大学)

	発表者	題目
⑤	藤井 数馬(沼津工業高等専門学校)	認知言語学を英語教育に応用するメソッドとしての協同学習方式とその実践
⑥	新村 知子(石川県立大学)	授業で学生が元気になるための反転授業の試み
⑦	楽山 進(富山大学大学院生)	英語教師の授業改善と変化のプロセスに関する研究
⑧	加藤 和美(東海大学 清水教養教育センター)	グループ活動を英語で —英語母語話者のモデル教材を使ったライティング授業実践—

#### 第4室(G-207)

司会者:柳 善和(名古屋学院大学)

	発表者	題目
①	石濱 博之(鳴門教育大学)	ある公立小学校の外国語活動におけるアルファベットを書くことの指導に関する事例報告 —継続した指導結果を比較して—
②	廣瀬 浩二(明倫短期大学) 土谷浩司(ぐんま国際アカデミー)	早期部分的イマージョンプログラムにおける生徒の動機づけ —ぐんま国際アカデミーの場合—
③	山崎 晃市(新潟県上越市立宮嶋小学校)	小学校外国語活動における『Hi, friends!1, 2』の言語材料を取り入れた「タクシーごっこ遊び」の授業実践とその効果 —授業で扱った表現におけるスピーキング調査に着目して—
④	柳 善和(名古屋学院大学) 高橋美由紀(愛知教育大学)	中国杭州市における小学校及び中学校の英語教育

司会者:和田 順一(清泉女学院大学)

	発表者	題目
⑤	和田 順一(清泉女学院大学)	イングリッシュキャンプに取り組む小学生の態度と動機の変化
⑥	川村 一代(皇學館大学) 岡村 里香(三重県多気町立勢和小学校)	モジュール授業を活用した主体的学びを促す文法指導
⑦	酒井 英樹(信州大学)	モジュールで使用する外国語活動の教材 —歌、ストーリー、語彙—

#### 第5室(G-206)

司会者:紺渡 弘幸(仁愛大学)

	発表者	題目
①	飯野 厚(法政大学) 藪田 由己子(清泉女学院短期大学)	ウェブ会議による異文化間コミュニケーションを伴った発信型指導が英語スピーキング力と国際的志向性に及ぼす影響
②	山本 孝次(愛知県立刈谷北高等学校)	思考力を育むための授業実践 —エマ・ワトソンのHeForSheスピーチを題材として—
③	茅野 潤一郎(新潟県立大学) 峯島 道夫(新潟医療福祉大学)	日本人英語学習者の即興的発話の特徴 —時間稼ぎ現象に焦点を当てて—
④	紺渡 弘幸(仁愛大学)	アウトプット分析による意見・考えの表出を求める指導法の効果の検証

司会者:伊達 正起(福井大学)

	発表者	題目
⑤	中島 眞吾(愛知大学)	自己表現活動を取り入れた中学1年生の授業 —accuracy とfluency の両立を目指して
⑥	山見 由紀子(名古屋外国語大学)	Effectiveness of teaching phonics to elementary school students in Japan
⑦	階戸 陽太(北陸大学)	プレゼンテーションを取り入れた大学における教養科目としての英語授業の実践 —振り返りに現れる学生の成長—
⑧	奥村 聡(一般社団法人CCCプロジェクト代表)	Interdepend Approach を用いた日豪間の小・中学校における1対1実践英会話／日本語会話授業の実践報告 2014

### 第6室(G-301)

司会者:大場 浩正(上越教育大学)

	発表者	題目
①	牧野 剛士(福井県立敦賀高等学校)	プレリーディング活動として「意見・考え」を表現させる活動を用いることの効果
②	野呂 忠司(愛知学院大学) 村尾 玲美(名古屋大学) 伊佐地 恒久(岐阜聖徳学園大学) 石川 純子(豊田工業高等専門学校 非) 種村 俊介(金城学院大学) 山中 純子(愛知学院大学 非) 吉川 りさ(名古屋大学大学院生・日本学術振興会特別研究員)	音読と黙読 — どちらが読解力を予測できるか—
③	渡邊 政寿(新潟県立直江津中等教育学校) 大場 浩正(上越教育大学)	日本人高校生を対象にした教室内多読の実践
④	石川 純子(豊田工業高等専門学校 非)	L2英文読解における結束性の認識と理解

司会者: 島田 勝正(桃山学院大学)

	発表者	題目
⑤	原口 友子(常葉大学)	短期記憶に負荷がかかる音読とspeaking力の相関関係についての考察
⑥	伊佐地 恒久(岐阜聖徳学園大学)	読解発問を活用したクリティカル・リーディングの指導
⑦	山岸 律子(金沢大学附属中学校) 滝沢 雄一(金沢大学)	読むことと書くことを統合した活動による物語文読解への影響 —中学3年生を対象とした実践—
⑧	福田 純也(名古屋大学大学院生) 田村 祐(名古屋大学大学院生) 栗田 朱莉(岡崎市立竜南中学校)	インタラクション活動におけるタスク性の逸脱に関する理論的考察とそれに基づく中学教科書の分析

第7室(G-302)

司会者:滝沢 雄一(金沢大学)

	発表者	題目
①	遠山 昂希(信州大学大学院生)	ライティング活動における異なるタイミングのモデル文提示が気づきに与える影響
②	天野 修一(静岡大学)	英作文添削指導における選択制フィードバックの試み
③	平林 健治(元愛知県立美和高校)	日本人上級英語学習者の自由英作文の言語的特徴の分析
④	岩本 藤男(焼津市立大富中学校)	書く基礎力をつけるための暗唱活動

司会者:柏木 賀津子(大阪教育大学)

	発表者	題目
⑤	早瀬 淳子(九州保健福祉大学) 加藤 雅彦(九州保健福祉大学)	リメディアル教育導入初期における英語教育の検討
⑥	森下 祐美子(大阪教育大学大学院生)	高校生におけるCLIL授業実践と英語力向上について —オーストラリア語学研修をとおして—
⑦	竹田 真紀子(愛知学院大学)	イギリスの英語教育におけるアクレディテーションの現状と役割
⑧	竹内 春樹(近畿大学工業高等専門学校)	包括的メソッドの理論と実践

第8室(G-306)

司会者:白畑 知彦(静岡大学)

	発表者	題目
①	田村 知子(静岡大学大学院生) 白畑 知彦(静岡大学)	Is In- an Intractable Affix?: The Prefix Difficulty Order Revisited
②	石川 芳恵(静岡大学大学院生) 白畑 知彦(静岡大学)	Task Effects on Vocabulary Learning
③	TAMURA Yu (Graduate School, Nagoya University) NISHIMURA Yoshito (Graduate School, Nagoya University)	Word Frequency Effects and Plurality in L2 Word Recognition: A Preliminary Study
④	近藤 隆子(静岡県立大学) 大瀧綾乃(静岡大学大学院生) 須田孝司(静岡県立大学) 白畑知彦(静岡大学)	Frequency Effects and the Acquisition of Unaccusative Verbs in Foreign Language Classrooms

司会者:松尾 眞志(和歌山市立和歌山高等学校)

	発表者	題目
⑤	松尾 眞志(和歌山市立和歌山高等学校)	中学校英語教科書と語彙リスト
⑥	遠藤 貴章(千葉大学大学院生)	英語への興味・関心を高めるための語彙指導-高校教科書のデータベースの分析結果から-
⑦	米崎 啓和(長岡工業高等専門学校)	電子辞書と紙辞書はどちらが英語学習に有用かー検索速度調査とアンケートの結果よりー
⑧	石川 有香(名古屋工業大学)	工学教科書の分析に基づくESP語彙表作成

### 第9室(G-305)

司会者:永倉 由里(常葉大学短期大学部)

	発表者	題目
①	長谷部 めぐみ(信州大学) 牧 秀樹(岐阜大学) 梅澤 敏郎(岐阜女子短期大学) 高永新(岐阜大学) ジェシカダントン(SeDoMoCha Elementary School)	The Acquisition of the Present Participial Construction by Japanese EFL Learners
②	FUJIMORI Atsushi(静岡大学) YOSHIMURA Noriko(静岡県立大学) YAMANE Noriko(ブリティッシュコロンビア大学)	Interlanguage prosody in English dialogs and narratives: An L1 transfer issue
③	加藤 治子(英国チチェスター大学大学院生)	A critical evaluation of a Japanese university-produced textbook with a focus on students' perspectives
④	フツド 晴美(仁愛大学 非)	Report on Class Observations in Swiss Primary and Secondary Schools

司会者:松村 昌紀(名城大学)

	発表者	題目
⑤		<自由研究発表はありません。>
⑥	飯村 文香(茨城大学)	外国語を学習する日本人学習者の不安と目標言語話者との接触量の関係
⑦	千田 誠二(大妻女子大学)	英語学習者理解におけるライフストーリー分析の試み

第10室(G-304)

司会者:東 正一(金沢桜丘高等学校)

	発表者	題目
①	草薙 邦広(名古屋大学大学院生・日本学術振興会) 川口 勇作(名古屋大学大学院生) 田村 祐(名古屋大学大学院生)	教育的処遇の成果を評価するための定量的アプローチ:『中部地区英語教育学会紀要』掲載論文を対象とした事例分析
②	石川 慎一郎(神戸大学)	批判的思考とL2習熟度
③	渥美 尚子(三重大学大学院生・三重県立川越高等学校)	Students' Perception of "Teachers' Critical Remarks" in Class
④	後藤 亜希(名古屋大学大学院生)	日本語を第一言語とする英語学習者の英語の音声言語処理に韻律情報が及ぼす影響—ピッチの変化に焦点をあてて—

司会者:相川 真佐夫(京都外国語大学)

	発表者	題目
⑤		<自由研究発表はありません。>
⑥	田中 真由美(信州大学)	探究的実践の修士論文の分析—省察と理解に焦点を当てて—
⑦	清水 義彦(富山高等専門学校) 岡崎 浩幸(富山大学)	若者の国際競争力を高める